

各関係機関長 殿

岡山県病虫害防除所長  
(公印省略)

病虫害発生予察情報について

病虫害発生予報第8号を下記のとおり発表したの送付します。

平成23年度病虫害発生予報第8号

平成23年10月27日  
岡 山 県

予報概評

作物名	病虫害名	発生量
アブラナ科野菜	ハクサイ白斑病	並
	べと病	並
	コナガ	やや少
	ハスモンヨトウ	やや少
	アブラムシ類	並

(アブラナ科野菜)

(1) ハクサイ白斑病

予報内容

発生量 並

予報の根拠

ア. 10月20日の県予察圃場(ハクサイ)の調査では、平年同様発生を認めなかった。

イ. 10月20~21日の巡回調査によると、発生圃場率が45.0%で平年(46.9%)並であった。

ウ. 10月21日発表の季節予報によると、向こう1か月の気温は平年より高く、降水量は平年並または多いとされており、発病をやや助長する条件である。

(2) べと病

予報内容

発生量 並

予報の根拠

ア. 10月20日の県予察圃場(ハクサイ)の調査では、平年同様発生を認めなかった。

イ. 10月20~21日の巡回調査によると、ハクサイでは発生圃場率が10.0%で平年(22.4%)よりやや低く、キャベツでは発生圃場率が6.7%で平年(13.2%)並であった。

ウ．10月21日発表の季節予報によると、向こう1か月の気温は平年より高く、降水量は平年並または多いとされており、発病をやや助長する条件である。

(3) コナガ

予報内容

発生量 やや少

予報の根拠

ア．県予察圃場（赤磐市）のフェロモントラップにおける10月1～4半旬の誘殺数は0頭で平年（2.7頭）より少なかった。

イ．10月20～21日の巡回調査によると、キャベツ、ハクサイ、ダイコンでの発生は平年よりやや少なかった。

ウ．10月21日発表の季節予報によると、向こう1か月の気温は平年より高く、降水量は平年並または多いとされている。本虫は、高温条件では発生が助長されるが、降水量が多いと発生が抑制される。

(4) ハスモンヨトウ

予報内容

発生量 やや少

予報の根拠

ア．県予察圃場（赤磐市）のフェロモントラップにおける10月1～4半旬の誘殺数は481頭で平年（1393.5頭）より少なかった。

イ．10月20～21日の巡回調査によると、キャベツ、ハクサイでの発生は平年よりやや少なかった。

ウ．10月21日発表の季節予報によると、向こう1か月の気温は平年より高く、降水量は平年並または多いとされている。本虫は、高温条件では発生が助長されるが、降水量が多いと発生が抑制される。

(5) アブラムシ類

予報内容

発生量 並

予報の根拠

ア．県予察圃場（赤磐市）の黄色水盤における10月1～4半旬の飛来数は200頭で平年（139.1頭）よりやや多かった。

イ．10月20～21日の巡回調査によると、キャベツ、ハクサイ、ダイコンでの発生は平年よりやや少なかった。

ウ．10月21日発表の季節予報によると、向こう1か月の気温は平年より高く、降水量は平年並または多いとされている。本虫は、高温条件では発生が助長されるが、降水量が多いと発生が抑制される。

この情報は、岡山県病害虫防除所ホームページでも公開しています。アドレスは、  
[http://www.pref.okayama.jp/soshiki/kakuka.html?sec\\_sec1=239](http://www.pref.okayama.jp/soshiki/kakuka.html?sec_sec1=239) です。

なお、これまでご活用いただいていたテレホンサービスは、平成22年度をもって終了いたしました。これまで、長きにわたり、多くのご利用を頂きありがとうございます。病害虫発生予察情報は、引き続き、上記岡山県病害虫防除所ホームページをご利用ください。